

まめひめだより

2014-2015年
第4号
1月23日発行

冬の寒さに負けないで 食育を伝えていきたい！



今年もまめひめをよろしく願っています！

今回は年末に行われた活動の中から、公民館でのみそづくり活動の様子を紹介していきます。

12月3日、那珂公民館には参加される地域住民の方、24名が集まりました。担当はまめひめHチーム(板付・日佐・三宅・花畑・樋井川・雑餉隈)によるチーム。那珂公民館でのみそづくり指導は昨年続き2年目となり、大変好評いただいています。

まず、みそづくりを行う前に、事務局担当者から参加者の方々に「食育活動」についての説明をさせていただきました。JA福岡市の活動のこと、食育活動によって地域との繋がりを深めていきたいとの想いをお伝えしたところ、皆様からあたたかい賛同の声を頂き、大変嬉しい時間となりました。

みそづくり体験のなかでも、皆様の関心の高さ・深さを感じました。無添加味噌の良さを話し合い、安心・安全な食について考えながら作業いただき、とても有意義な体験学習となりました。まめひめも今回の指導を通して、確かな手応えを感じ、地域の方々の食への関心の高さを再認識する機会となりました。

(下)愛宕浜公民館でのみそづくりの様子。



12月17日には愛宕浜公民館でまめひめAチーム(今津チーム)によるみそづくり教室がおこなわれました。愛宕浜公民館でみそづくりがおこなわれるのは今回で3年目。地域の方々とのつながりも、初めのころに比べてだんだんと深まってきており、参加されるみなさんは、公民館でのみそづくり教室を毎年楽しみに待っていてくださっているとのこと。参加者だけでなく、支店担当者、事務局、まめひめも揃って全員が笑顔でみそづくりを行うようすは、本当に喜ばしい光景だと改めて感じました。

そしてもうひとつ喜ばしいこと、今回なんと、愛宕浜公民館での活動のようすが「食農教育」の代表的な取り組みとして、日本農業新聞にも取り上げられました(1月3日発行分に掲載)。地産地消の魅力や食農教育活動が少しずつ広がってきた証拠だと感じ、事務局一同、まめひめたちも皆、心から喜び、今後さらさらに活動が浸透していくように努力していこうと決意を新たにしました。

公民館でのみそづくり体験の後は、事務局担当者から、JAのお米や地産地消への取り組みなどを含めたJA事業のPRをすることもでき、他活動との連携も期待できます。これからも、まめひめの活動を通し公民館と協力しながら、地域の皆様へJA事業のことを少しでも知っていただけたらと考えています。

次回発行は3月を予定しています。